Weekly News of the Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI
国際ロータリー第 2750 地区
東京米山友愛ロータリークラブ　会報

日時:2019 年 10 月 26 日(土)【通算 433 回】	場所:東京都立小平高等学校

構成員数	2019 年 10 月 26 日 現在	34 名	出席者数	9 名

議事内容/結果

ポリオ根絶ファンドレイジングディナー

卓話講師:多摩中グループガバナー補佐　田中　靖　様

「ポリオについて」
ポリオは脊髄性小児まひであり、ウイルス性疾患である。 自発呼吸が難しくなり、死に至ることも。50年以上、人工呼吸器の中に入ったままの人もいる。
ポリオは、人から人へのみ感染する。人の糞便にいるウイルスが何らかの理由により経口感染する。野 生株と外来株があり、野生株のある国をポ リオ常在国という。ポリオはワクチン接種による予防のみが対策である。
日本では1960年に大流行し、5606人が感染した。未だ承認されていない生ワクチンの緊急輸入を行 い、劇的な効果を上げた。2000年には日本でポリオ撲滅宣言がなされた。
日本での最後の感染者は、2012年8月、生ワクチン接種した方から二次感染をした方で、その後、まもな く、生ワクチンの接種がなくなった。
現在、感染数は99．99%減少しており、流行国は、アフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアの3か国のみとなっている。アフガニスタンには、治安上の問題や伝統・習慣の問題、その他ワクチンの害悪に関するデマ等により、ワクチン接種が非常に難しい地域である。
ワクチンには、経口生ワクチンは、誰でも出来、安く、 強い免疫を作ることができるが、100万人に一人の割合で、ポリオ感染者を生んでしまう。一方で、不活化ワクチンによれば、感染の恐れはないが、免疫力が弱く注射で4回投与しなければならず高価であるというデメリットがある。
2013年のデータでは、ポリオ撲滅活動資金は全体で10億ドルの資金があった。うち、ロータリーが第二位となっている。国別では、アメリカに次いで、日本は第二位。世界ポリオデーは、10月24日で不活化ワクチン を発明した博士の誕生日である。
ポリオを撲滅する5つの理由 、①人々の生活を改善、 ②未来への投資、③子供の健康を改善、④資金の節約、 ⑤歴史をつくる。ポリオ根絶は、「世界の子どもたちとの約束」です。今後とも、ポリオ根絶活動へのご理解・ご協力をよろしくお願いします。

ファンドレイジングディナー

次回　日時/場所：令和元年 11 月 3 日（日）	上海　　会報編集　朴貞子

Rotary　東京米山友愛ロータリークラブ Rotary Club of Tokyo Yoneyama YUAI

□　設立年月日　2010 年 2 月 11 日
□　加盟認証状伝達式　2010 年 5 月 30 日
□　例会場：ホテルニューオータニ　千代田区紀尾井町 4-1
□　例会日：第 1・3・5 水曜日　19:30 ～ 20:30 ／第 2・4 土曜日　10:30 ～ 11:30
□　国際ロータリー加盟認証日　2010 年 3 月 16 日
□　スポンサークラブ　東京世田谷中央ロータリークラブ
□　ホームページ：http://yoneyamaui.org/

◇　会長：各務 智仁　◇　会長エレクト：劉 艶明　◇　副会長：村田 彰子　◇　幹事：朴 貞子　◇　会計：中田 俊明　◇　副幹事：礒邊 美和　山本 聖
◇　会場監督：シャヒン モハメド　◇　クラブ運営管理委員長：原田 大輔　◇　奉仕プロジェクト委員長：堺 夏七子　◇　直前会長：後藤 康之
◆　副幹事：礒邊 美和　◆　副幹事：山本 聖　◆　広報：程 禎珣　◆　創立 10 周年実行委員長：楊 錦華　◆　特別代表：関 博子　◆　シニアアドバイザー：川妻 二郎
◆　拡大補佐：中野 陽一／吉井 栄
◆　クラブ会報：羽多野 克人／土井 一真／王 露／ガネーシュ ボ／中田 俊明／後藤 康之／勝田 洋絵／礒邊 美和